

2026年4月25日

明治大学経営学部長
原 田 将
(公印省略)

明治大学経営学部専任教員公募要項

このたび当学部では下記の要領により、専任教員を公募することになりましたのでお知らせします。

つきましては、ご希望の方は、所定の手続によりご応募ください。

記

1 募集科目・任用職名及び人員

「経営情報論」

専任准教授又は専任講師 1名

2 担当科目

任用後は、主として次の科目を担当していただきます。

- (1) 「経営情報論」
- (2) 「戦略経営情報システム論」
- (3) 「DIGIT 入門演習」
- (4) 「DIGIT 実践演習」
- (5) 「演習」

その他、次の科目を担当していただく場合があります。

- ・大学院経営学研究科設置科目

3 任用予定日

2027年4月1日

4 任用資格に対する応募条件

(1) 専任准教授、専任講師共通事項

次の4点すべての要件を満たすこと。

ア 本学の教育に情熱を持ち、他の教員と協力しながら精力的かつ継続的に取り組む意思と持久力があること。

イ 新しい研究成果を継続的に公表できること。

ウ 経営学（経営戦略論、経営情報論等）または経営工学の研究領域において IT 戦略、IT マネジメント、デジタル革新、プラットフォームビジネス、ビジネスモデル、AI・データサイエンス応用等に関する優れた研究業績を有すること。

エ 研究のグローバル対応に鑑み、英語での研究成果を発信できること。

次の要件を満たしていることが望ましい。

- ・競争的研究費取得や、大学院授業担当ができるよう、博士学位取得者であること。
- ・大学において、「経営情報システム」等を含め「経営情報論」類似科目の教育経験を有すること。
- ・課題解決型学習(PBL)、産学連携による教育・研修経験を有すること。
- ・デジタル経営人材開発トラック(DIGIT: Digital Insights for Growth and Innovation Track)プログラムを念頭に、経営学部における数理・データサイエンス・AIに関する教育を担うことができること。DIGITプログラムについては下記ページを参照。
<https://www.meiji.ac.jp/keiei/features/digit.html>
- ・英語による教育が可能であること。

(2) 専任准教授で応募の場合

次のいずれかに該当し、かつ、国際的に活躍できる教育研究上の能力があると認められる者で、研究上の業績として発表された8本以上の著書、学術論文及びそれに準ずる著作等を有する者。なお、博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む。以下、同じ。)もしくはそれに準ずる業績を有することが望ましい。

- ア 博士の学位を有し、研究上の業績があると認められる者
- イ 研究上の業績が前号の者に準ずると認められる者
- ウ 大学(他の大学及び外国におけるこれらに相当する機関を含む。以下、同じ。)において専任教授の経歴のある者
- エ 大学において専任准教授又は3年以上の専任講師若しくは助教の経歴を有し、かつ、教育研究上の業績があると認められる者
- オ 大学又はこれに準ずる研究所、試験所、調査所等で、本大学の定める授業科目に関連する業務に相当期間従事した経歴を有し、かつ、研究上の業績があると認められる者
- カ 専攻分野について、特に優れた知識及び経験を有する者

(3) 専任講師で応募の場合

次のいずれかに該当し、かつ、国際的に活躍できる教育研究上の能力があると認められる者で、研究上の業績として発表された3本以上の著書、学術論文及びそれに準ずる著作等を有する者。なお、博士の学位もしくはそれに準ずる業績を有することが望ましい。

- ア 大学において専任講師又は2年以上の助教若しくは助手の経歴を有し、かつ、研究上の業績があると認められる者
- イ 修士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む。以下、同じ。)を有し、研究上の業績があると認められる者
- ウ 専攻分野について、特に優れた知識及び経験を有する者

5 審査方法

提出された応募書類等により第一次審査を行います。審査結果は、8月上旬

に通知する予定です。そして、第二次審査として、8～9月に、第一次審査合格者による模擬授業及び面接試問を行う予定です。この実施に当たっての詳細は、追って当該者に連絡します。

6 職務内容等

(1) 勤務地

主として、駿河台・和泉キャンパス

(2) 職務内容

経営学部の専任教員として教育・研究に従事すること。専任教員として求められる各種校務（教授会、研究指導、入試業務、各種委員会、その他大学運営に付随すること）に従事すること。

(3) 勤務形態

常勤（定年70歳）

(4) 待遇

ア 給与

(ア) 本俸：学校法人明治大学教職員給与規程による
（参考年収：5,000,000円～11,000,000円）

(イ) 期末手当：夏期、冬期、年度末の年3回

(ウ) 諸手当：家族給、勤続給、住宅手当、通勤手当等

イ 社会保険

厚生年金保険、健康保険、労働保険（雇用保険・労災保険）

ウ その他

企業型確定拠出年金（DC）制度に加入

(5) その他

※本学は若手・中堅研究者の発掘・育成を積極的に進めるとともに、男女共同参画社会の実現に取り組んでいます。

7 応募書類

応募書類(1)～(3)は、当学部のウェブサイトにある所定の様式を使用して作成してください。

<https://www.meiji.ac.jp/keiei/recruit/sennin5.html>

(1) 応募者基本情報票・履歴書（応募時は、写真貼付、氏名の自署のいずれも不要。氏名は入力して表示。）

(2) 業績書

(3) 講義計画書（上記「2 担当科目」のうち、「経営情報論」、「DIGIT 実践演習」の2科目について。1つのファイルに2科目分を作成された上、保存してください。）

※本学の授業は、1学期14回、1回100分間で開講されます。それに合わせてご作成ください。原則として、「A、C」は春学期に、「B、D」は秋学期に開講されます。

(4) 研究計画書（採用後の研究について。A4用紙で500字程度。）

(5) 研究業績

ア 専任教授・専任准教授で応募の場合

(2) 業績書「3 主要研究業績」「(3) 主要研究業績の概要」で記載した5本の著書、学術論文及びそれに準ずる著作等（うち著書又は査読付の学術論文を2本以上）

イ 専任講師で応募の場合

(2) 業績書「3 主要研究業績」「(3) 主要研究業績の概要」で記載した3本の著書、学術論文及びそれに準ずる著作等（うち著書又は査読付の学術論文を1本以上）

※研究業績をPDF化する際は、表紙・奥付も含めてください。

※未発行の著書、学術論文及びそれに準ずる著作等を審査対象業績とする場合は、出版社・学会が発行する出版・掲載証明書を併せて提出することが必要となります。

※修士論文は、審査の対象となる研究業績にはなりません。

※第二次審査通過者は、学内での任用手続の関係上、履歴書及び業績書の再作成が必要となります。通過者に対して、改めて依頼します。

8 応募方法

当学部のウェブサイト内にあるフォームで応募を受け付けます。

※事務室窓口での応募書類の直接提出は一切受け付けません。

<https://www.meiji.ac.jp/keiei/recruit/sennin5.html>

(1) 応募者情報の入力

氏名、メールアドレス等を入力してください。

(2) 応募書類の提出

上記「7 応募書類」(1)～(5)の電子ファイルをフォーム内でアップロードしてください。

※ファイル名及び形式(拡張子)は、次のとおりとします。

書類名	ファイル名 ※斜体部分は各自で適宜変更	拡張子
履歴書	応募者氏名_ (1) 履歴書	.docx 又は .doc
業績書	応募者氏名_ (2) 業績書	.xlsx 又は .xls
講義計画書	応募者氏名_ (3) 講義計画書 「科目名/科目名」	.docx 又は .doc
研究計画書	応募者氏名_ (4) 研究計画書	.docx 又は .doc
研究業績	応募者氏名_ (5) 論文等名称	.pdf

※研究業績以外のファイルは1ファイルあたり1MBまで、研究業績のファイルは10MBまでアップロードできます。

※登録が完了しますと、指定されたメールアドレスへ応募受付完了の自動応答メールが送信されます。メールが届かない場合は、以降の当学部から発信する審査に関する案内等も届かないこととなりますので、必ずお問い合わせください。

※研究業績での論文抜き刷りを除く製本された書籍等、電子データにできない紙面・冊子については、郵送等によりそのまま受け付けます。送付先・方法・期限等は、応募受付完了の自動送信メールに記載します。なお、送付の際は、レターパックや各社宅配便等、配達履歴が追えるサービスをご利用ください。

9 応募締切日

2026年6月12日（金）午後3時まで

10 問合せ先

明治大学教務事務部経営学部事務室

keiei_recruit@meiji.ac.jp

※問合せは、電子メールでのみ受け付けます。

※問合せに対して、回答に数日を要する場合があります。応募締切日直前での問合せについては、回答が応募締切に間に合わない場合もあることをお含み置きください。

以 上